

社会福祉法人 園樹会
 障害者支援施設 向徳舎
 障害福祉サービス事業所
 TEL:055-223-2500 FAX:055-223-2501
 e-mail:koutokusya@fujisanmail.com
 障害福祉サービス事業所 虹の色
 TEL:055-223-2510 FAX:055-223-2509
 e-mail:nijinoiro@fujisanmail.com
 相談支援事業所 With(ウイズ)
 TEL:055-223-2503 FAX:055-223-2504
 e-mail:soudan.with@fujisanmail.com
 共同生活援助 風の音
 TEL:055-223-2507 FAX:055-223-2508
 e-mail:kazenone@fujisanmail.com
 発行者 理事長 塩澤一夫 甲府市向町277

理事長就任のご挨拶

私は県立育精福祉センターに長年勤務しておりましたが、大先輩である谷前理事長よりお誘いを受け、令和4年6月より理事長職を担うことになりました塩澤と申します。浅学非才ではありますが、歴代の福祉職であった諸先輩の名を汚さぬよう頑張りたいと思います。

向徳舎は来年開設20年目を迎えます。このような節目を迎えられることになりましたのは、利用していただいている利用者様の皆さん、共に歩んできた保護者会や職員の皆さん方の弛まない歩みがあったからと、心より感謝申し上げます。今後も利用していただける、障害者の皆さんが安心して楽しく生活できるよう、利用者様中心の福祉を展開していきたいと思っております。

近年、福祉を取り巻く状況が大きく変化しています。重い障害があっても、地域社会と繋がっていく事業展開、働き手にとっても魅力ある福祉職であることなど、思い切った取り組みが必要です。ワクワク、ドキドキ感、こんな感じが持てるような法人を目指して、職員や関係者にご意見や発想を求め、共に考えていきたいと思っております。

まだ、コロナ禍ではありますが、今後も地域に開かれた施設となるよう職員一同研鑽してまいりますので、よろしくお願いいたします。



理事長 塩澤 一夫

向徳舎作業班の紹介

現在の軽作業班では、「貼り絵ハガキ」はもちろん、新たに「ビーズプレスレット」を作成し始めました。小さいビーズや、大きいビーズの穴に一つ一つ紐を通してあります。

中々紐が通らず、苦戦しながら行っています。大変ではありますが、完成したビーズプレスレットを見ると「かわいいー」などと話ながら、楽しく行うことができています。



作成したビーズプレスレットは善光寺にある、「かいてらす」で販売しています。値段は、100円です。100円という値段にしては、クオリティーがとても高いと思います！ぜひ、足を運んでみてください！！



利用者様紹介



風の音
野口 光一さん

好きなおやつは？
キャラメルコーン



好きな色は？
黄色



向徳舎
田辺 千治さん

好きな食べ物は？
お肉、揚げ物

好きな歌は？
お弁当箱の歌



虹の色
金丸 武典さん

好きなことは？
たくさん、おはなしすること



得意なことは？
創作活動

◆苦情・要望について

受付期間：令和4年6月1日～令和4年8月31日まで

1 苦情受付件数 1件 要望受付件数 0

2 苦情の分類

(1) 支援の内容に関わる事項

①入所利用者様の薬を増薬していたことを保護者に伝え忘れていた。
日にちがち、増薬した旨を伝えたと納得いかないため支援方法の改善や職員と面談を行いたい。

3 対応・結果

(1) - ①対応中。

編集後記

夏の暑さが落ち着き、朝夕と涼しさを感じられる季節となりましたが皆様いかがお過ごしでしょうか。園樹会では引き続き、新型コロナウイルスの感染防止対応を行っています。未だに感染拡大が続く中で、少しでも利用者の皆様、職員ともに楽しく過ごせるよう、活動や行事を工夫しています。この秋には3年ぶりの実施となる、旅行の計画をしています。制限がある中ではありますが、利用者様に楽しんでもらうことができるよう、旅行委員会を中心に計画をしています。このように少しずつではありますが、以前のようないまどまでまだコロナウイルスによる感染が続いていきます。今までもどおり、感染予防に努めて、1日でも早く終息することを願っています。皆様もお体に気をつけてお過ごしください。

広報委員
 河野 葉子・鈴木 将吾
 中野 真吾・栗田 大輝
 由貴 齋藤 幸生
 靖裕・酒井 幸生
 小泉 夢生

社会福祉法人 園樹会 決算報告

令和3年度(3年4月1日-4年3月31日)

資産の部		負債の部	
現金預金	163,913	未払金	4,730
		1年以内設備借入金	7,224
		賞与引当金	14,000
未収金等	55,725	預り金等	1,875
流動資産計	219,638	流動負債計	27,829
土地	203,830	借入金	34,452
建物	448,710	退職給付引当金	15,250
(基本財産)	652,540	固定負債計	49,702
建物・建築物	74,820	負債の部合計	77,531
車両・器具備品	5,208		
建設仮勘定	120,452	純資産の部	
積立資産等	65,000	基本金	81,791
その他資産	17,100	国庫補助金等特別積立金	258,888
(その他の固定資産)	282,580	その他積立金	65,000
		次期繰越活動増減差額	671,548
		(うち当期活動増減差額)	44,736
固定資産計	935,120	純資産の部合計	1,077,227
資産の部合計	1,154,758	負債及び純資産の部合計	1,154,758

事業活動収支計算書

(令和3年4月1日-4年3月31日)

事業活動収支計算書		財産目録	
(令和3年4月1日-4年3月31日)		(令和4年3月31日)	
障害福祉サービス等事業収	341,111	現金預金	163,913
経常経費補助金収益	24,785	事業未収金	55,070
		未収補助金・貯蔵品・立替	655
		流動資産合計	219,638
サービス活動収益計	365,896	土地	203,830
人件費	237,268	建物	448,710
事業費	42,283	建物構築物	74,820
事務費	33,253	積立金	65,000
減価償却費	19,091	その他	142,760
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 9,146	固定資産合計	935,120
サービス活動費用計	322,749	事業未払金	4,730
サービス活動増減差額	43,147	預り金・賞与引当金 他	23,099
サービス活動外収益計	3,730	流動負債合計	27,829
サービス活動外費用計	2,329	設備資金借入金	34,452
サービス活動外増減差額	1,401	退職給付引当金	15,250
経常増減差額	44,548	固定負債合計	49,702
特別収益計	188	差引純資産	1,077,227
当期活動増減差額	44,736		

令和4年 納涼祭

7月16日に2年振りとなる法人4事業所合同の、納涼祭を無事に開催することができました。コロナウィルス感染症の影響もあり、利用者様と職員のみでの開催となりましたが、久々の納涼祭ということもあり準備の段階から気が入り、当日が近づくにつれお祭り気分が高まります。



納涼祭当日の7月16日は、天気予報では雨の予想でしたが、午前は曇り空が広がるものの雨は降らず楽しみにしていた屋台を実施することができました。お気に入りの浴衣を着たことや屋台からの美味しそうな匂いにつられてか、利用者の皆様からは自然と笑みがこぼれ、和やかな雰囲気の中で令和4年の納涼祭はスタートしました。

午前の部では「向徳舎」「風の音」「虹の色」の利用者の皆様が代わる代わる屋台を訪れ、食事やゲームを楽しまれました。氷を削る音やポップコーンのはじける音に耳を澄ませつつ、焼きそばや綿あめ、ポテトにから揚げ、今川焼きとカレーといった縁日らしいメニューでお祭りの雰囲気を存分に味わいました。特にできたてのポップコーンが好評で「違う味のお代わりをしたい!」、「また食べたい!」といった声が聞かれました。



午後の部ではクラブ発表が開催されました。音楽クラブでは「涙そうそう」と「おどるぼんぼり」を力を合わせて合唱して、発表後には自然と拍手が湧き上がります。ダンスクラブでは「あいうえお体操」と「ドラえもん」を笑顔で元気よく踊る姿が印象的でした。今年度新設されたスポーツレクリエーションクラブではパラバルーンを使用した演技が行われ、たくさん練習したことが伝わってくる演技でした。更に、渡辺礼子様による個人での手話の発表や、ショーボランティアによる様々な楽器の演奏を聞き、たくさんの思い出ができた1日となりました。



RAINBOW HEART

～虹の色から～



夏の暑さが落ち着き、少しずつ木々の葉が色づきはじめ、「秋」が深まりはじめてきています。今年の夏も、感染症による制限が多い中ではありましたが、納涼祭や、水遊びをしたり、料理活動ではスイカを食べたりして、虹の色での夏を楽しみました。園芸活動では、育てたナスやピーマン、ミニトマトなどの夏野菜の収穫をしました。慣れない野菜の収穫に、おそろおそろ手を伸ばす方もいれば、美味しそう野菜を見て、待ちきれなかったのか、その場で食べてしまう方もいました(笑)。収穫した野菜は、炒め物や浅漬けに調理をして、みんなで美味しく食べたいです。

また、農福連携の新たな取り組みとして、近所の農家さんからの依頼を受け、葡萄の傘拭き作業を7月から始めています。作業を通して、地域とのつながりを深め、利用者様が自信や生きがいをもって、社会参加ができることを目指しています。

また、日中活動で作っている古新聞の着火剤を、「道の駅とよとみ」に続いて、「風土記の丘農産物直売所」さんでも置かせていただいています。とても好評で、納品に行くところほとんど無くなくなっていることもあります。これから、秋の行楽シーズンになります。キャンプやBBQの機会には、ぜひ使ってみてください!

向徳舎利用者

川手孝子さん 土屋慎さん インタビュー

将来やりたいことは??
今行きたいところは??
教えてください!!

- 将来やりたいことは、ごみ収集屋になって、ごみを集めたい。川手さんのパン屋さんのゴミや、向徳舎のゴミを集めたい。
- 静岡に行って、美味しい海鮮丼を食べたい。京都の金閣寺や食べ歩きをしたい。(土屋慎さん)



- 将来はパンやお菓子を売りたい。売るのは難しいから、お勉強がしたいです。
- 今は京都に行って買い物をしたい。扇子や香袋がほしい。神社に皆で行きたいです。(川手孝子さん)